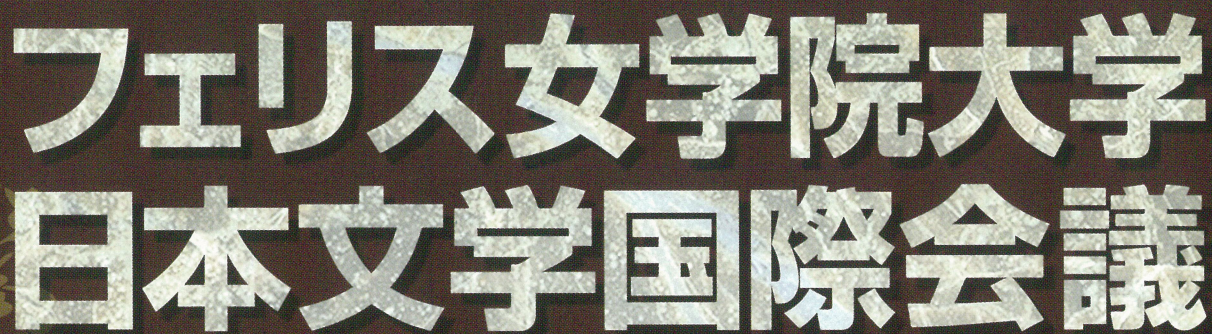




第1回

異文化との出会い

The Department of Japanese Literature at Ferris University will be host to the 1st International Conference on Japanese Literature from November 7 to 9, 2002.

今回は英・米・仏・伊・西・中国・韓国・台湾の8ヶ国から、気鋭の日本文学研究者をお招きして、具体的な作家、作品を例に、文化・価値観の異なる世界で「日本文学」はどのように享受され、位置づけられているかを語っていただきます。日本から見た「日本文学」と海外から見た「日本文学」はどう違うているのか、世界の中の「日本文学」を改めて問い直したいと思います。



(イギリス) リー・ズ・大 学 マーク・ウィリアムズ [Mark Williams] 氏
(イギリス) ロンドン 大 学 ステファン・ドット [Stephen Dodd] 氏
(アメリカ) シカゴ 大 学 ノーマ・フィールド [Norma Field] 氏
(フランス) フランス国立極東学院 フレデリック・ジラルド [Frederic Girard] 氏
(イタリア) ローマ 大 学 テレサ・ラロカ [Teresa La Rocca] 氏
(スペイン) サラマンカ 大 学 アルフォンソ・ファローレ [Alfonso Falero] 氏
(中国) 清 華 大 学 鄧 雪 艷 氏
(韓国) 梨花女子大 学 雋 順 姬 氏
(韓国) 漢 陽 大 学 尹 相 仁 氏
(台湾) 輔 仁 大 学 林 水 福 氏

開催期間 **2002年**

11月7日(木)・8日(金)・9日(土)

講師

日本学術会議会員
筑波大学名誉教授

平岡 敏夫氏

演題

異文化と出会う日本文学

ノーベル賞百年の川端康成・大江健三郎、そして漱石・芥川

11月8日(金)午後2時～

フェリス女学院大学 緑園キャンパス

11/8(金)

- パネリスト個別報告
●記念講演会

11/9(±)

- パネリスト個別報告
- 座長基調報告
- 部会会議・全体会議



〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3 〈海外交流課〉TEL:045-812-9129

フェリス女学院大学 日本文学国際会議プログラム

●個別報告・全体会議とも使用言語は主に日本語です

11月8日(金) 於:緑園キャンパス「グリーンホール」

9:40~9:55 **開会式** 挨拶 佐竹 明(フェリス女学院大学学長)

10:00~14:00 **個別報告・発表〈近代文学を中心として〉** ※質疑応答を含め各30分/12:00~13:00 昼食/14:00~14:30 休憩

遠藤周作「沈黙」——Mark Williams [マーク・ウィリアムズ] (イギリス・リーズ大学)

芥川龍之介「羅生門」——Teresa La Rocca [テレサ・ラロッカ] (イタリア・ローマ大学)

遠藤周作「深い河」——林 水福 [Lin Shui Fu] (台湾・輔仁大学)

島田雅彦「ミイラになるまで」——Alfonso Falero [アルフォンソ・ファレーロ] (スペイン・サラマンカ大学)

小林多喜二「栄養検査」——Norma Field [ノーマ・フィールド] (アメリカ・シカゴ大学)

夏目漱石「心」——尹 相仁 [Yon Sung In] (韓国・漢陽大学)

14:30~16:00 **記念講演会 異文化と出会う日本文学** ——ノーベル賞百年の川端康成・大江健三郎、そして漱石・芥川——
平岡 敏夫(日本学術会議委員・筑波大学名誉教授)

11月9日(土) 於:緑園キャンパス「グリーンホール」

10:00~14:00 **個別報告・発表〈古典文学を中心として〉** ※質疑応答を含め各30分/12:00~13:00 昼食/14:00~14:30 休憩

明恵上人「夢記」——Frederic Girard [フレデリック・ジラルド] (フランス・仏国立極東学院)

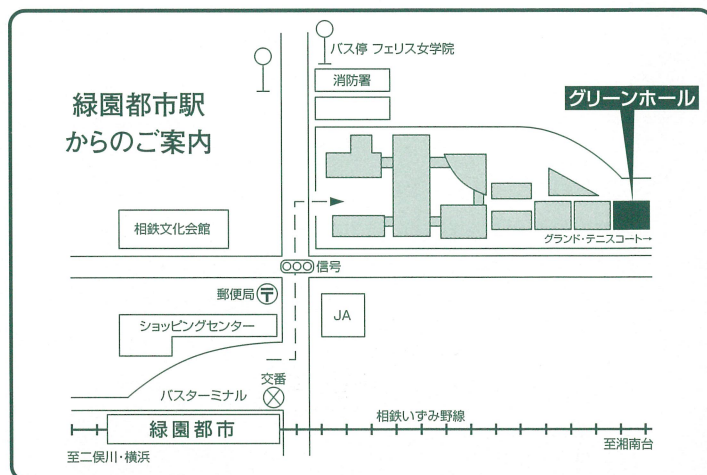
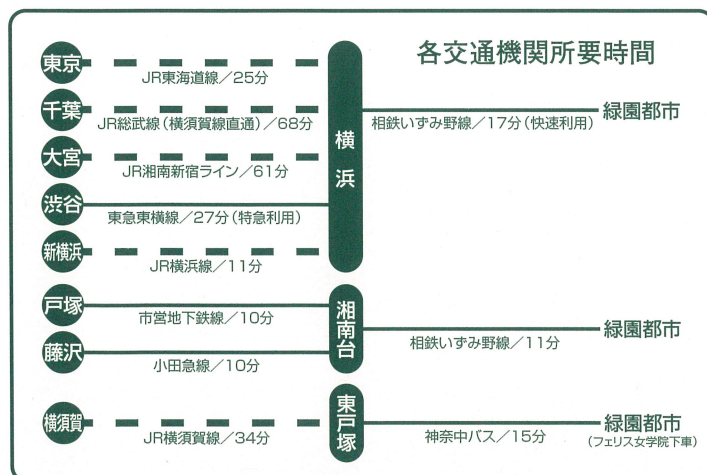
藤原定家「句題和歌」——雋 雪艶 [Juan Xue Yan] (中国・清華大学)

上田秋成「雨月物語」——鄭 順姫 [Jung Seung Hee] (韓国・梨花女子大学)

他3名予定

14:30~16:30 **座長基調報告・全体会議** 近代:宮坂 覺(フェリス女学院大学) / 古典:三田村 雅子(フェリス女学院大学)

16:30~ **閉会式**



フェリス女学院大学 日本文学国際会議事務局

〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3 <海外交流課> TEL:045-812-9129